

鶴見区区政会議 平成27年度第2回全体会

1 日時

平成27年10月8日（木） 19時00分～20時16分

2 場所

鶴見区役所 4階 403・404会議室

3 出席者

（委員）

久木議長、山下副議長、飯尾委員、植田委員、木村委員、木本委員、佐々木委員、
笹原委員、佐藤委員、猿渡委員、柴田委員、宗宮委員、田中（潔）委員、
田中（泰）委員、寺田委員、西岡委員、西口委員、西田委員、西村委員、
早野委員、前川委員、松原委員、正脇委員、真鍋委員

（府議会議員）

徳村議員

（市議会議員）

土岐議員、今井議員、大橋議員

（区役所）

河村区長、萩副区長、野村総務課長、西野区政企画担当課長、奥本魅力創造課長、
小川広報戦略担当課長、濱口地域活動支援課長、田中こども・教育担当課長、
中嶋窓口サービス課長、嶋原保健福祉課長、貴志生活支援担当課長

4 議題

1. 平成27年度鶴見区区政会議の進め方について
2. 平成27年度鶴見区運営方針及び予算について
3. 部会の設置について
4. その他

5 議事

開会 19時00分

○西野区政企画担当課長 お待たせしました。定刻になりましたので、鶴見区区政会議第2回全体会を開催させていただきます。

私、司会を務めさせていただきます区政企画担当課長の西野でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、開会にあたりまして、河村区長からごあいさつ申し上げます。

○河村区長 皆さん、こんばんは。

今日は遅い時間、また平日のお忙しいときにお集まりいただきまして、ありがとうございます。

今日は平成27年度の第2回の区政会議全体会ということでございますけれども、この新メンバーでは第1回目ということでございます。総勢26名の方にお集まりいただきまして、その中で16名の方が新しくこの会にご参加いただいたということで、2年間の任期ということでございますけれども、また一つよろしくお願いいたします。

また、後ほど詳しい説明はさせていただくわけなんですけれども、この区政会議と言いますのは、区にかかわるいろんな施策でありますとか事業、そういったことにつきまして、また立案段階から皆様方のご意見をちょうだいして、それを運営方針なり予算のほうに反映させていくということを目的とした会議でございます。皆様方からの活発かつ有意義なご意見をちょうだいできればなというふうに思っております。

また、この後、説明はさせてもらいますけれども、いろんな課題が鶴見区にはございまして、部会のほうも幾つかの部会に分けた形で、専門的な見地からのご検討もしていただければなというふうに思っております。この2年間いろいろと本当にご苦勞を皆様方におかけするかと思いますけれども、一つどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

○西野区政企画担当課長 本日は、新たなメンバーの方々によります初めての区政

会議となっておりますので、委員の皆様から簡単に自己紹介をお願いしたいと思います。

お手元に委員名簿をお配りしておりますので、ご参照ください。

それでは、飯尾委員から順にお願いできますでしょうか。

○飯尾委員　今回、平成27年度鶴見区生涯学習推進員の代表になりました、茨田西校下の飯尾と申します。何もわからず入っていますので、皆様の意見を聞いて一生懸命頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○植田委員　こんばんは。今回公募で参加させていただくことになりました植田と申します。よろしくお願いいたします。

ホームページで鶴見区っていうふうに検索すると、どうしても横浜の鶴見区が出てきてしまうので、そこを何とか大阪の鶴見区にしたいなっていう思いでやっていきたいと思っております。こちらが11万人で向こうが28万人ですけども、そんなこと関係なしにやっていきたいなと思っておりますので、よろしくお願い致します。

○木村委員　こんばんは。鶴見区の地域振興会の会長をしております木村でございます。

鶴見区の地域としては、榎本地域ということでございます。また新しいメンバーで、これからの鶴見区ということなんで、しっかりと若い力の方々に頑張ってもらいたいというふうに思っております。よろしくお願い致します。

○木本委員　鶴見区PTA協議会会長の木本でございます。

本年度、平成27年度の会長になりまして、今回初めての出席ということで、どういった内容かっていうのは広報等では一応存じ上げておりますんですが、実際、中入ってこういう活動をするということでちょっとまあ緊張はしておりますが、お見知りおきをよろしくお願い致します。

○佐々木委員　鶴見北地域活動協議会から出ております佐々木でございます。何分にも歳を取っておりますが、少しでも高齢者の立場から何か気がついたことでも、お

役に立つことがあれば、またお話しさせていただきたいと思います。今後とも皆さん
よろしく願いいたします。

○**笹原委員** 食生活改善推進協議会の笹原と申します。自分が必要とされている部
分があれば頑張ってやりたいなと思っております。よろしく願いいたします。

○**佐藤委員** 鶴見区の老人クラブ連合会の佐藤でございます。何かにつきまして一
番古いの違うかなと思うんですけども、ひとついろいろ意見もあると思います。その
中で言っていきたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

○**柴田委員** こんにちは。鶴見北の柴田でございます。公募ということですが、ゼ
ロでいろいろ勉強したいと思います。よろしく願いします。

○**宗宮委員** 榎本地域活動協議会の宗宮でございます。鶴見区を盛り上げていき
たい、榎本の地域活動、区全体の地域活動、重ねながら、鶴見区をますます発展させて
いくということで、頑張っていきたいというふうに思っておりますので、よろしくお
願いいたします。

○**田中（潔）委員** こんにちは。このたび公募で選ばれました田中でございます。
よろしく願いいたします。

私は、68歳なんですけども、ずっと鶴見区に在住しておりまして、何かこの地域
にお返しできたらという思いで、このたび応募させていただきました。どうもありが
とうございました。よろしく願いいたします。

○**田中（泰）委員** 茨田北地域活動協議会の田中泰子と申します。

私は、ただの大阪のおばちゃん、難しいことはわかりません。こんな会議に出さ
せていただくことになりまして、今日は本当に緊張しております。どうか皆さんよろ
しく願いいたします。

○**寺田委員** 区体協から来ました寺田と申します。よろしく願いいたします。

何もわからないままで来ているので、皆様のいろんな意見を聞いて勉強していき
たいと思います。よろしく願いします。

○西口委員 鶴見地域活動協議会の西口でございます。

私もみんな同様、何もわかりません。本日初めて出席させていただいて、今後また勉強にしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○西田委員 皆さん、こんばんは。区の地域振興会のほうから選ばれた西田と申します。今までも一応、第1部会ということでやらせていただいたんですけども、皆さんの顔を拝見させていただきまして、若い方もたくさん入っていただいておりますので、非常に心強く思っております。皆さん方の若い力をしっかりとこの場に出していただいて、鶴見区をいろいろと変えていきたいというふうに思っております。よろしくお願いいたします。

○西村委員 近畿大学でまちづくりを勉強しています西村と申します。

来年の4月から榎本地域活動協議会に就職することが決まりまして、公募でこちらに来させていただいております。皆さんに勉強させていただきながら頑張りたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○早野委員 皆さん、こんばんは。茨田東から来ました早野と申します。茨田東は離れ小島とか離れているから何かこう、いろいろ言われるんですけど、それがどうなんかなと思って、ちょっとこの区政会議というのはどんなかなと思って、勉強したいなと思って参りました。よろしくお願いいたします。

○久木委員 皆さん、こんばんは。緑地域活動協議会の久木と申します。

この区政会議、ぜひ、今回若い人もたくさん入っているということで、みんながもうたくさんいい意見を出していただく。目先のことだけでなく長期的な展望に立って鶴見区を活性化しよう、改善しよう、そういうことを鶴見区、区役所と一緒にやってやっぱり変えていこうということでやっていきたいと思っております。ひとつよろしくお願いいたします。

○前川委員 公募の前川でございます。私も何もわかりません。どうかいろいろと教えていただきますよう、よろしくお願いいたします。

○松原委員　　こんばんは。NPO法人緑・ふれあいの家から参加させていただいております。松原由加と申します。よろしくお願いいたします。

結婚を機に鶴見区に転居して20年過ぎたんですけれども、鶴見区について余り存じておりません。このような機会をいただきましたので、自分自身がちょっと高い意識を持って生活をして、この会議でも発言もできたらなと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○正協委員　　こんばんは。焼野の地域活動協議会のほうから推薦されました正協でございます。初めてでございます。見てのとおり、老人でございますので、少しボケてますので、わからないことは聞きながらやっていきたい、このように思ってますので、よろしくお願いいたします。

○真鍋委員　　こんばんは。茨田地域活動協議会から参加しています真鍋と申します。よろしくお願いいたします。

私も、子育てのほうがあともうちょっとで終わるんで、鶴見区のために何かできたらなと思ってます。よろしくお願いいたします。

○山下委員　　こんばんは。茨田西地域活動協議会、山下です。よろしくお願いいたします。

○西野区政企画担当課長　　ありがとうございました。

それでは、続きまして、区役所側出席者の紹介をさせていただきます。

○河村区長　　改めまして、区長の河村です。よろしくお願いいたします。

○萩副区長　　副区長の萩でございます。よろしくお願いいたします。

○野村総務課長　　総務課長の野村でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○奥本魅力創造課長　　魅力創造課長の奥本でございます。魅力向上に関するイベントや事業をはじめとしまして、花と緑のまちづくりや環境に関する取組みなど担当しております。よろしくお願いいたします。

○小川広報戦略担当課長　　こんばんは。広報戦略担当課長の小川と申します。どう

ぞよろしくお願いいたします。

○濱口地域活動支援課長 地域活動支援課長の濱口です。どうぞよろしくお願いいたします。

○田中こども・教育担当課長 こども・教育担当課長、田中と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

○中嶋窓口サービス課長 窓口サービス担当課長をしています中嶋と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

○嶋原保健福祉課長 保健福祉課長の嶋原と言います。よろしくお願いいたします。

○貴志生活支援担当課長 こんばんは。生活支援担当課長をさせていただいております貴志と申します。よろしくお願いいたします。

○西野区政企画担当課長 改めまして、区政企画担当課長の西野と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本日は、府議会議員、市議会議員の先生方にもご出席いただいておりますので、ご紹介させていただきます。

府議会議員の徳村議員でいらっしゃいます。

○徳村府議会議員 委員の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

○西野区政企画担当課長 市議会議員の土岐議員でいらっしゃいます。

○土岐市議会議員 市議会議員の土岐恭生でございます。どうぞ皆様よろしくお願いいたします。

○西野区政企画担当課長 大橋議員でございます。

○大橋市議会議員 皆さん、こんばんは。2年間よろしくお願いいたします。

○西野区政企画担当課長 今井議員でございます。

○今井市議会議員 皆さん、こんばんは。市議会議員の今井です。これからよろしくお願いいたします。

○西野区政企画担当課長 それでは、定足数の確認をさせていただきます。区政会

議の定足数は、委員定数の2分の1となっております。本日の会議には委員定数26名中、現在のところ22名の委員のご出席をいただいておりますので、定足数を満たしておりますことをご報告いたします。

続きまして、今回は初めての会議ということで、区政会議の目的や基本的な事項につきまして、私のほうから少しご説明させていただきます。

それでは、事前にお配りしております資料の一番最後に参考資料としておつけしております「区政会議の運営の基本となる事項に関する条例」、A4で左上ホッチキスどめの2枚物、ゴシックでいろいろ字が書いてある分なんですけれども、条例、お手元にご覧いただけますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、ご説明させていただきます。この条例は区政会議の運営に関し、基本的な事項を定めたものとなっております、ポイントとなる部分を網かけにしておりますので、こちらについてご説明させていただきます。

まず、1ページ目、下のほうの第4条でございますが、こちらには、「本市は、区長の求めに応じ、区政会議において意見を述べる業務を、区長が選定した委員に委託する」ということが記載されております。

次に、2ページでございます。

2ページの下の方、第5条をご覧くださいませでしょうか。

こちらには、委員の皆様にご意見をいただく事項について記載されております。委員の意見を求める事項といたしまして、(1)として、区の総合的な計画に関する事項。こちらはいわゆる区将来ビジョンになります。(2)が区の区域内の基礎自治に関する施策等のうち主要なもの及びその予算に関する事項。こちらはいわゆる区の運営方針ということになります。(3)が同じく、区の区域内の基礎自治に関する施策等のうち主要なものの実績及び成果の評価やその他区政運営の総合的な評価に関する事項。こちらは区運営方針におけます区長の自己評価結果ですとか自己評価結果の総括になります。これらについて、区政会議において委員の意見を求める事項とされて

おります。

次に、3ページをご覧くださいませでしょうか。

3ページの中ほど、第7条の第6項でございますが、「区政会議は、公開する。」となっております。

ただし、個人情報等を取り扱うときなどは、会議を非公開とできますけれども、原則は公開になります。

続きまして、同じページの下のほう、第10条、決議があった場合の取り扱いでございます。区政会議は、本来は各委員が区長から意見を求められた事項について意見を述べる場なんですけれども、本市から委託を受けた業務とは別に、委員の皆様の自発的な意思によって区の区域内の基礎自治に関する施策等に関する事項について、区政会議として決議をするといったことも考えられます。このような場合、委員定数の3分の2以上の多数によって決議がなされた場合には、区長はこれを尊重し、その権限の範囲内で適切な措置を講じるよう努めなければならないとされております。

最後に、4ページの上のほうでございます。第11条をご覧くださいませでしょうか。

会議録及び運営状況の公表でございますが、区政会議の開催の都度、会議録を作成し、ホームページなどで公表することとなっております。この会議録には、開催日時や出席者名のほか、発言者の氏名と発言内容も記載することが規則のほうで定められておりまして、こちらの規定は部会にも適用されます。これらの会議録ですけれども、毎回30ページ、40ページといった膨大な物になっておりまして、毎回、会議録を委員の皆様にご確認いただくと大変な労力がかかってしまうかと思っておりますので、会議録につきましては区役所で責任を持って作成させていただき、もし会議後に何か気になる点がございましたらお申し出いただくとすることにさせていただければと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

区政会議に関する条例のご説明は以上でございます。

今、猿渡委員がお越しになられましたので、一言お願いしてよろしいでしょうか。
自己紹介のほうを簡単にお願いいたします。

○猿渡委員 遅れて申しわけありません。鶴見区の鶴見小学校のそばにありますわ
らべ学童保育所というところで指導員をしております猿渡と申します。住んでいる場
所は安田であります。どうぞよろしくをお願いいたします。

○西野区政企画担当課長 ありがとうございます。

それでは、次に、議長、副議長の選出に入らせていただきます。先ほどの条例の第
7条に、「議長及び副議長は区政会議員の互選により選任する」と規定されておしま
す。

それでは、この場でまず議長からご選出いただきたいと思います。どなたに議長を
お願いするかについてご意見ございませんでしょうか。

○佐藤委員 一番古い人間がちょっと言わせていただきます。会議っていうものは
やっぱり区の状態あるいはいろんな状態がよくわかっている方が議長をしていただく
のが一番いいと思います。そういう面で、私もいろんな会議にこう出て、いろんなご
意見を聞いておりますが、私ね、ちょっと思うことがありますして、推薦したい方がご
ざいますので、よろしく願いします。

久木委員を推薦したいと思います。と申しますのは、もうあの方ね、もうちょっと
長い間いろんな会議で顔合わせながら、いろんなご意見をお伺いしておりますので、
この方でしたら何とか難しい会議もおさめていくんじゃないかと思っておりますので、久木
さん、よろしく願いいたします。

○西野区政企画担当課長 木村委員。

○木村委員 今、佐藤さんからお話がありましたように、今回ちょっともちろん一
新されての新しい区政会議なんですけれども、結構若い人も入ってますんで、これか
らの鶴見区ということを考えて、やっぱり若い人に議長になっていただくということ
では、久木委員が適任やというように思います。よろしく願いします。

○西野区政企画担当課長　ありがとうございます。久木委員にというご意見ございましたが、いかがいたしましょうか。

（「異議なし」の声あり）

○西野区政企画担当課長　異議なしということでございますので、議長は久木委員にご就任いただくことでよろしくお願いいたします。

続きまして、副議長の選任に入りたいと思いますが、どなたに副議長をお願いするかにつきまして、ご意見ございませんでしょうか。

○木村委員　これも、直接名前出しますけれども、山下委員が適任で、お願いしたいと思います。ぜひとも。初めてじゃないですね。過去にも随分、会議をまとめてもらったというところありますんで、若手のコンビでお願いします。よろしく申し上げます。

○西野区政企画担当課長　ありがとうございます。山下委員にというお声がございましたけれども、いかがでございましょうか。

（拍手）

○西野区政企画担当課長　それでは、拍手で異議なしとのことでございますので、副議長は山下委員にご就任いただくということでよろしくお願いいたします。

それでは、議長、副議長には、前の席にご移動のほうお願いいたします。

それでは、すみません、突然ではございますが、議長、副議長から一言お言葉いただけますでしょうか。

○久木議長　今、ご推薦いただいたわけでありましてけれど、私よりもっともっと見識の深い方がたくさんいらっしゃいます。非常に若輩者の私で務まるんかどうかの不安を持っております。佐藤会長、前議長の木村議長の推薦もありますので、精いっぱい努めさせていただく、そういう考えでおります。ひとつこれから山下委員と協力して、鶴見区の区政会議をより実りある会議にしたいなというふうに思っておりますので、ひとつよろしくご協力をお願いいたします。

○山下副議長　　ご指名いただきました山下でございます。

２期目ってということもあるかと思うんですけども、非常に申しわけないと言いますか、頑張っってやっていきたいなと思いますけども、１つだけ確認、発言は構わないんですよ、副議長として。

○西野区政企画担当課長　　議長も副議長も委員としての立場でご発言いただけますので、どうぞよろしくをお願いします。

○山下副議長　　安心しました。発言させていただきたいと思います。よろしくをお願いします。

○西野区政企画担当課長　　ありがとうございます。これからどうぞよろしくお願いいいたします。

ここで、西岡委員がお見えになられましたので、一言いただけますでしょうか。簡単に自己紹介のほうお願いいいたします。

○西岡委員　　すみません、ちょっと遅れまして。またよろしくお願いいいたしますので、どうかよろしくをお願いします。

○西野区政企画担当課長　　ありがとうございます。

それでは、これより議事進行を議長にお願いしたいと思います。

久木議長、よろしくお願いいいたします。

○久木議長　　それでは、新しいメンバーで第１回目ということでありまして。全体会議としては第２回目になるのかなというふうに思っておりますが、ぜひ審議にしっかりとご協力いただきたい、このように思っております。

それでは、早速ですが議題１、平成２７年度鶴見区区政会議の進め方について、事務局のほうから説明お願いいいたします。

○西野区政企画担当課長　　私のほうからご説明させていただきます。座ったままで失礼します。

平成２７年度の鶴見区区政会議の進め方につきまして、資料に沿ってご説明いたし

ます。

資料1の「平成27年度鶴見区区政会議スケジュール」という資料をご覧くださいませでしょうか。事前にお配りしております資料になります。よろしいでしょうか。右肩に資料1と書いていますA4、1枚物の資料になります。

鶴見区区政会議におきましては、検討課題によります部会を設けておりまして、この資料は左枠が各部会、真ん中が全体会の開催スケジュール、それと右枠が会議の内容となっております。

まず、6月に第1回目の部会をそれぞれ開催しまして、平成26年度鶴見区運営方針の自己評価に関するご意見を部会ごとにちょうだいいたしました。第1回部会後の6月30日には、第1回目の全体会を開催しまして、各部会で出されたご意見を共有化するとともに、所属されている部会以外の項目につきましても大局的な見地からご意見をいただいております。9月の部会では、来年度、平成28年度の区運営方針を作成するに当たっての方向性を部会ごとにお示ししまして、委員の皆様のご意見をいただいたところでございます。ここまでは前の委員の皆様にご出席していただいております。10月からは新しい委員の方々の任期となりまして、本日10月8日に新しいメンバーの皆様によります第2回全体会を開催いたしております。平成27年度の区運営方針や予算につきましてもの大まかなご説明などをさせていただく予定といたしております。

また、10月下旬には部会を開催させていただいて、平成28年度の運営方針の素案に対するご意見を部会ごとにいただいた上で、次の11月下旬から12月上旬には、第3回の全体会を開催しまして、平成28年度の区運営方針の素案に対して、部会を越えたご意見をいただきたいと考えております。年度終盤の2月の第4回全体会では、区政会議のご意見を受け、策定しました区運営方針の案及び予算案についてのご説明をさせていただく予定といたしております。

本日の全体会終了後、早速10月下旬にはまた部会を開催させていただくというこ

とで、慌ただしいことで恐縮ではございますけれども、9月からのこの時期は特に来年度の運営方針作成に向けて重要な時期となっておりますので、お忙しい中とは存じますが、ご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。

なお、年間を通じ、このような月に2回とか、このようなスパンでひっきりなしに会議をしているというわけではございませんので、どうぞご安心なさってください。

スケジュールのご説明は以上でございますが、ここで委員の皆様にお願いがございます。今後、委員の皆様から区政についてのさまざまなご意見をいただきたいと考えておりますけれども、区では継続した事業も多くございます。そこで区政会議委員の皆様にはぜひ実際に事業をご覧いただき、いろんなアイデアですとか改善点などのご意見をちょうだいしたいと考えております。

本日は、近々行われる事業のチラシをお配りいたしております。当日配付資料の一番後ろのほうに、カラー刷りのチラシを何枚かおつけいたしております。今後も随時、チラシなどのご案内を随時お送りさせていただきたいと思っております。

また、当日配付資料の一番上、当日配付資料という紙をめくっていただいて、最初の参考資料1、A4の縦長の物になりますが、こちらには平成27年度の鶴見区役所区民参加型イベント年間予定表というものをお配りいたしております。こちらのほうをまたご覧いただきまして、もし機会がありましたらイベントのほうなど、少しのぞいていただければありがたく存じます。こちらの表、区役所が実施している事業のうち、皆様方にすぐにご覧いただけるようなものをピックアップして載せておりますので、ご参考になさっていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

続きまして、本日お配りしております資料のご説明をあわせてさせていただきます。

今ご覧いただいたA3の資料の次の参考資料2でございますが、こちらのほうは鶴見区役所の組織一覧となっております。参考資料2とありまして、鶴見区役所担当一覧という物、こちらのほうは鶴見区役所の組織でございまして、左側に課名がございます。総務課、魅力創造課、地域活動支援課、窓口サービス課、保健福祉課。区役所

はこの5課制となっております、それぞれ担当ございまして、業務内容のほうもこちら載せております。

次に、続きまして参考資料3、次のページの横長の表になります。「鶴見区を管轄する行政機関」という表でございます。こちらは鶴見区を管轄する行政機関の一覧となっております。例えば鶴見緑地以外の公園ですとか街路樹の維持管理は建設局の鶴見緑地公園事務所。あと道路や河川などに関することは、建設局の中浜工営所が担っているということを示した図になっておりますので、また今後の議論のご参考になさっていただければと思います。

また、あわせまして鶴見区の「わがまちガイドマップ」もお配りいたしております。こちらは鶴見区の地図となっております、裏面には鶴見区の旧跡ですとか見どころなども載せております。右下のほうに鶴見区のキャラクターのつるりっぷなども載せております。こちらのマップも、また今後ぜひぜひご活用いただければと思います。

こちらからのご説明は以上でございます。

○久木議長 ありがとうございます。今、西野課長から説明いただいたところがありますが、この件について、日程等ひっくるめて、何かご質問ございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

それでは、次に進ませていただきます。

それでは、次、平成27年度鶴見区運営方針及び予算について、お願いいたします。

○西野区政企画担当課長 それでは、平成27年度の鶴見区の運営方針と予算につきまして、資料に沿ってご説明いたします。

まず、資料2「平成27年度鶴見区運営方針骨子」をご覧くださいませでしょうか。事前にお配りしております資料の右肩に資料2とあります骨子でございます。A4、1枚物となっております。

そもそも運営方針と言いますのは、施策の選択と集中の全体像を示す方針として毎年策定しているものでございまして、区の目標や使命、主な経営課題とともに、課題

解決のための戦略や、その具体的な取組みを示したものでございます。

本日は、平成27年度に鶴見区がどんなことをしようとしているのか、大まかな概要を知っていただいた上で、次回の部会では、来年度、平成28年度の運営方針の素案に対するご意見を賜りたいと考えております。

この資料2は、平成27年度の運営方針の構成や骨組みをお示ししたものとなっております。

まず、区の目標でございますが、「区の魅力『つる魅力』の創造や多様な交流により、新たなつながりが生まれ、区民がお互いに支え合い、だれもが住んでよかったと笑顔で言えるまちの実現」を目標といたしております。

その右の区の使命、すなわち区役所がどのような役割を担うのかでございますが、区の歴史の再発見や魅力を創造することなど、4つの項目を使命といたしております。

次に、左下の経営課題ですけれども、鶴見区では課題について6つの柱立てをいたしております。

まず、経営課題1、魅力あふれるまちづくり。こちらは鶴見区の魅力向上の創出でございます。次の経営課題2、地域コミュニティの活性化は、地域活動の活性化に向けた支援。経営課題3の次世代育成に向けたまちづくりは、子育て世代が多いという鶴見区の特長から、子育て支援ですとか次世代を担う子ども、青少年の健全育成に向けた区民協働の取組み。経営課題4の安全なまちづくりは、街頭犯罪などの減少に向けた啓発や災害に強いまちづくり。経営課題5、健康で安心して暮らせるまちは、高齢者、障がい者の方を地域全体で支える仕組みづくりなど、地域福祉の向上や健康づくりへの支援と、最後の経営課題6、区役所力の強化は、区民の方から信頼される職員の育成や区役所の情報発信力の強化などを課題といたしております。それぞれに中期的な取組みの方向性としての戦略と具体的取組みから構成されております。

次に、資料3の「平成27年度鶴見区運営方針」をご覧くださいませでしょうか。

ちょっと分厚目の物で、左上ホッチキス止めにしてあります。右肩に資料3と打っ

である資料でございます。

こちらは、鶴見区の運営方針の完全版でございます。この1枚目の様式1は、運営方針の全体の概要、次に1枚めくっていただきまして様式2のほうは、重点的に取り組む主な経営課題として、先ほどの6つの経営課題について、目指すべき将来像ですとか現状、戦略や具体的取組を詳細に記載いたしております。

こちらの資料の一番最後になりますけれども、このホッチキス止めしてある一番最後のページ、右肩に様式3と記載された物がございます。こちらは平成27年度の市政改革の基本方針に基づく取組み等でございます。歳出の削減ですとか未収金対策の強化など、市政改革の基本方針に沿った取組みのほうをこちらに記載しております。この運営方針のそれぞれの内容につきましても詳細にご説明させていただきたいんですけども、時間が幾らあっても足りませんので、次回の部会におきまして、部会が所管する経営課題に関して、平成28年度の素案とあわせてご説明させていただきたいと思っております。

続きまして、平成27年度の鶴見区の予算の概要につきましてもご説明させていただきます。

資料4の「平成27年度鶴見区役所予算事業一覧」をご覧くださいませでしょうか。右肩に資料4とある横長の表になっております。

こちらは、平成27年度の鶴見区役所の独自予算の一覧でございます。事業名と予算額と区役所の担当課を記載いたしております。この表では区役所予算のスケール感をちょっと把握していただければと思っておりますけれども、区役所予算の総額は、右下の合計という欄にありますように、約3億円でございます。

ただ、このうち実質的に裁量が利かないもの、例えば区民センターの指定管理代行料ですとか、区役所庁舎の保守点検委託料など、番号で言いますと、色、網かけしてあるんですが、6番とか21番、35、36、このあたりの裁量が利かない額を引いた実質裁量予算額は、一番下の右下の欄にあります約1億6,000万円となっております。

ます。この1億6,000万円の中には9番の地域活動協議会への補助金ですとか、11番の新たな地域コミュニティ支援事業、こちらは中間支援組織に関する予算ですが、こちらの経費など、地域には不可欠と思われる事業予算も含まれておりまして、区役所としての裁量が利く予算額というのはもっと少ないと言える状況でございます。

来年度、平成28年度の予算要求におきましては、シーリングの関係がございまして、予算総額はこの平成27年度よりかなり削られる予定でございまして、新たに事業を立ち上げる場合には、その予算枠の中でスクラップアンドビルドが必要となってまいります。

区運営方針と予算に関しましてですけれども、本日配付資料の中に、「鶴見区役所平成27年度区の現状」という冊子をお配りいたしております。ちょっと分厚目の資料なんですけれども、参考資料1から5の後ろにおつけしております。写真なども交えたような冊子になっております。本日ここで逐一はご説明はいたしませんのですけれども、こちらの冊子の中ですね、昨年度の区役所の取組みの実績を写真などを交えながら詳細に記載いたしておりますので、次回の部会までにご一読いただけますと、取組みのイメージをつかんでいただけるかなと思いますので、またどうぞよろしくお願いいたします。

続きまして、区運営方針と予算に関します年間の動きにつきましてご説明させていただきます。

今ご覧いただいております本日配付資料の中の参考資料4、先ほどまだご説明させていただいてない参考資料4の「運営方針・予算年間スケジュール」という横長の表がございまして。ちょっと矢印などを書いたような、右側に参考資料4と書いた資料がございまして。よろしいでしょうか。

こちらの資料は運営方針ですとか予算が決定していくスケジュールをお示ししたものでございまして。表の上から平成27年度の運営方針と平成28年度の運営方針、そ

れから予算策定に係る動きとなっております、先ほどご説明いたしました区政会議の開催スケジュールもこちらの表の中に落とし込んでおります。

この表をご覧くださいますと、特に9月からは来年度の運営方針の素案の作成と予算要求を並行して進めていくこととなります。この素案の作成の後、案を作成しまして、3月、市会での審議を経て、運営方針と予算が確定することとなります。その要所所で区政会議を開催させていただきまして、委員の皆様のご意見を反映させてまいりたいと考えております。

これまでも実際に運営方針を作成する際に、委員の皆様のご意見を受けて実現した事業がございます。例えば鶴見区の歴史に関する冊子の作成ですとか、広報紙の全戸配布など、皆様のご意見がこれまでも形となっているところでございます。今後も委員の皆様から建設的なご意見をどんどんいただき、実現してまいりたいと考えております。

資料のご説明は以上なんですけれども、この区政会議と言いますのは、大阪市の全24区でそれぞれ設置されておりますが、区によってはこの区政会議は単なる要望の場のようなものになってしまってるやにも聞いておりますけれども、鶴見区の区政会議はこれまでも委員の皆様から非常に前向きな意見をいただいておりますのでございまして、これからも委員の皆様が所属されている団体の枠を超えて、鶴見区全体をよりよくしていくための熱いご意見ですとかアイデアをいただきまして、また逆に区役所側からもいろいろとご質問などをさせていただきながら、一緒になっていろいろ考えて取り組んでまいりたいと考えておりますので、今後ともどうぞよろしく願いいたします。

ご説明は以上でございます。

○久木議長 ありがとうございます。今、区役所のほうから平成27年度運営方針、そして平成27年度の基本方針に基づく取組み、それから全体の予算について説明がありました。最後のほうに西野課長が言っていたように、区政会議ということですね

で、当然、目先でこんなんしたい、あんなんしたいということは当然それあっていい話なんですけれど、希望とすれば、やっぱり鶴見区どうするんやとか、鶴見区の将来像どう持っていこう。自分たちの区をどういう区にしたいのか、そういうある意味で言うと、マクロの理論も要るのかなというふうに考えております。現状、鶴見区は24区の中でも先頭を走っているということで、非常に注目されている区ということでもあります。

そういうことで、別にプレッシャーかけるわけじゃないんですけど、こういう会議ですので、ぜひ自由にみんなが話し合えるような会議にできればなというふうに考えているんです。今年度またもうちょっと区役所とも相談しながら、すべて議事録を取る必要はあるのかなとか、いろいろ考えて、最初の10分、20分はみんなが気楽に背広脱いでしゃべろうよみたいな時間もあっていいのかなということで、意見の集約する手段、ツールを考えながら、ちょっと新しい区政会議を模索していきたいなというふうに思っております。

また、区のほうに、できれば区長に、区長予算、区政会議用の区長予算っていうのをちょっとつけといてもらって、自分たちがやっぱりやろうとすることが形になる、目に見えて形になるような区政会議にできればなということをもたまたま考えております。そうしたことも、みんなの意見が活発に出てはじめてできることなんで、ぜひ協力いただきたいというふうに思っております。

今、全般的なことでも説明あったところでもあります。ぜひ何かわからないところって、公募の方なんか、さっぱりわからなくなっていうところがあるかと思えます。それでも、ちょっと気づいた点とかあれば、手を上げていただければ結構かと思えます。よろしくをお願いします。

何かございませんか。

初回ということで、今、資料見ておられる方もおられると思えますんで、じゃあ次回、皆さんがどれか、どれかの部会に必ず入るはずなんで、ぜひその部会でしっかり

議論していただきたいということでお願いいたします。

それでは、続けて議題3、部会の設置についてお願いいたします。

○西野区政企画担当課長 鶴見区区政会議におきましては、より専門的な意見交換を行うことによって、効果的かつ効率的な議論をしていただくために部会を設置してきております。このたび10月からの委員交代に伴いまして、部会もリニューアルをして新たに設置してまいりたいと考えております。部会が担当する経営課題と取組みにつきましては、資料5として事前にお送りいたしておりますけれども、本日は当日配付資料の中の参考資料5「鶴見区区政会議所属部会（案）」をご覧くださいませでしょうか。当日配付資料の参考資料5でございます。横長の所属部会（案）の表になっております。お手元でございますでしょうか。

こちらは、前にお送りした資料と部会名ですとか所管する経営課題や主な取組みは同じ内容となっております。

まず、部会につきましては、まちづくり部会、こども教育部会、防犯・防災部会、保健福祉部会の4つとさせていただいております、それぞれ所管する経営課題と主な取組みを掲載いたしております。

また、本日お配りした、この参考資料5のほうには、委員名も案として入れさせていただいております。こちらの案をたたき台として、委員の皆様が所属される部会を決めていただければと考えております。

例えば、たたき台ではまちづくり部会になっているけれども、こども教育部会のほうがいいのか、あとほかの部会がいいというようなご意向があればおっしゃっていただければと思います。

また、お一人で複数の部会に入っていただくことも可能です。

ただし、その場合にはご出席いただく会議の数が増えることとなります点はご留意いただきたいと思います。

それでは、ご意見のある委員の方いらっしゃいますでしょうか。

○田中（潔）委員　　これ案ですね、部会案でそれぞれの委員を割り振っておられるんですけど、これ何か基準があってやられたんですか。

○西野区政企画担当課長　　そうですね、推薦いただいた団体ですとか、公募委員の方の志望動機とか、その辺をちょっと見させていただきまして、こちらのほうで。あと人数の割り振りもございますので、割り振らせていただいております。

○久木議長　　今お話ありました、いや、私これやなく、こっちやりたいわ、こっちのほうが何か積極的にやれそうやわとかありましたら、今のうちですよ。2年間変わりませんから、今のうちですよ。

○田中（潔）委員　　私は、保健福祉部会で入っとるんですけども、このままでも、もちろんいいんですけど、そういうふうを選んでいただいたんであれば。

ただ、まちづくり部会も参加させていただきたいなと思うんですけど。負担ってどれぐらいか最初やからわからないんで、もし交代していただける委員があればそっち側にして、ほんまどちらでもいいんですけど、今、年金生活で定年ですずっと休みなんで、2つでも3つでもそらやろうと思ったらできるんですけど、最初は余り大きなことを、大風呂敷を広げておきますと後で困ったことになると思いますんで、できたら1つのほうがいいですけど。希望はまちづくり部会を希望したいです。

○西野区政企画担当課長　　部会の回数ですが、今年度につきましては、部会はあと1回になりますので、2つ所属していただいたらあと2回ということになります。

年間には大体、部会を3回程度させていただきますので、年間では3回が6回という形になろうかと思えます。

まちづくりのほうがご希望ということですけども、逆にまちづくりではなくて、保健福祉のほうがいいよとか、ほかにも何かご意見ある方いらっしゃいますでしょうか。

○植田委員　　植田ですけども、今、防犯・防災部会で、これは自分自身納得しているんですけど、2つやりたい派なんですけど、鶴見区の海外にルーツを持つ子どもたち

への支援っていうふうなところは、区としてはどういうふうに取り組まれているのかっていうところがちょっとよくわかっていないので、今、国際交流センターで子どもたち、海外のルーツを持つ子どもたちに日本語を教えているボランティアをしています。

あと、赤十字で留学生またこちらに住んでいる海外の方ですね、ルーツではなく、海外の方に日本語を教えているので、そういう子どもたちがいるのであれば、こどもの教育部会のほうにも参加したいなと思うんですが、どんな感じですかね。

○西野区政企画担当課長 外国籍の方の件なんですけれども、鶴見区内には外国籍の方、意外と少ないほうです。24区の中でも数からすると、下から数えたほうがずっと早いというような状況でございます、この海外にルーツを持つ子どもたちに特化して何か事業を行っているというのは、区としては現在のところはちょっとそこはやっていない状態です。

ただ、異文化交流ということで、こども・教育担当のほうで定期的に子どもたち来ていただいて、いろんな国の、ドイツですとかアメリカですとか、いろんな国の方々来ていただいて、ちょっと異文化にふれていただくですとか、あとワールドフェスタと申しまして、国際交流的なイベントのほうは行っております。といったような状況でございます。

それでは、もしお時間の関係とか、可能でありましたら、お2つ入っていただくということで、いかがいたしましょうか。

○植田委員 いや、お子様がいらっしゃらないのであれば、2つって言うより1つに一生懸命やりたいなと思っております。防災ボランティアもやっておりますので、防災関係を必死にやりたいと思います。

○西野区政企画担当課長 田中委員は。

○田中（潔）委員 まちづくり部会で。

○西野区政企画担当課長 もしよろしければ両方とかというのはいかがでしょう。

○田中（潔）委員 2つにしときましようか。

○西野区政企画担当課長 ありがとうございます。

○久木議長 ほか希望はございませんか。

○猿渡委員 まちづくり部会に名前を入れていただきました猿渡です。こども教育部会のほうと両方を希望します。よろしく願います。

○西野区政企画担当課長 そうでしたら、猿渡委員もまちづくりとこどもと、2部会ということで、はい。

○久木議長 ほかは、まちづくり人気あるようですが、鶴見区は出生率が一番高いってことで、こども教育部会も非常に人気あるのかなということと、もう1つは、高齢者も同じように多いってことで、保健福祉課なんか、何かご希望される方はいらっしゃいませんか。

なければ、これでエントリーはおしまいになりますけど、よろしいですか。

それでは、ただいま2つやっていただく、非常に積極的なご意見もありました。ぜひ鶴見区の区政会議活性化に努力していただきたい、このように考えております。

それでは、あと事務局願います。

○西野区政企画担当課長 そうでしたら、ここで各部会の担当課長のご紹介をさせていただきますと思います。

まず、まちづくり部会です。野村課長願います。

○野村総務課長 総務課長の野村でございます。経営課題6の区役所力の強化を中心に担当させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

○奥本魅力創造課長 魅力創造課長の奥本でございます。所轄する経営課題は、経営課題の1、魅力あふれるまちづくりでございます。よろしくお願いいたします。

○小川広報戦略担当課長 広報戦略担当課長の小川でございます。経営課題6、区役所力の強化の中の情報発信というところを担当いただいております。よろしくお願いいたします。

○濱口地域活動支援課長 地域活動支援課長の濱口です。地域活動支援の項目を担当させていただきます。よろしくお願いいたします。

○中嶋窓口サービス課長 窓口サービス課長の中嶋です。国民健康保険のほうを担当しておりますので、よろしくお願いいたします。

○西野区政企画担当課長 次に、こども教育部会です。

○田中こども・教育担当課長 失礼します。こども教育部会、その中に経営課題の3、次世代育成に向けたまちづくり、この中の子ども・青少年健全育成を担当いたします田中と申します。よろしくお願いいたします。

○嶋原保健福祉課長 保健福祉課長の嶋原です。私のほうも経営課題3の次世代育成に向けたまちづくりの中で、子育て支援のほうを担当させてもらってますので、よろしくお願いいたします。

○西野区政企画担当課長 次に、防犯・防災部会です。

○濱口地域活動支援課長 地域活動支援課長、濱口です。経営課題4の安全なまちづくりを担当させていただきます。よろしくお願いいたします。

○西野区政企画担当課長 保健福祉部会です。

○嶋原保健福祉課長 2つ担当するという形になるんですけども、経営課題5のほうの健康で安心して暮らせるまちづくりで、地域福祉の推進、高齢者、障害者の支援など、担当させていただきます。

また、健康づくりの関係のほうも担当させてもらっております。よろしくお願いいたします。

○貴志生活支援担当課長 保健福祉部会を担当させていただいております、生活支援担当課長の貴志でございます。生活保護を担当しておりますので、目標という点では掲げておりませんが、健康で安心して暮らせるまちづくりということで、その実現に向けて頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

○西野区政企画担当課長 今後、部会の開催にあたりましては、各担当課よりご連絡

絡させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

以上でございます。

○久木議長　ありがとうございます。担当課長の説明も、紹介も終わったということで、部会の設置については、全体的な、今の議題3で全体的な質問ございますか。よろしいですか。

それでは、4としてその他、これ事務局何かはありますか。お願いします。

○西野区政企画担当課長　議題、その他はございません。後でまた事務連絡のほうさせていただきます。

○久木議長　それでは、その他に入りましたんで、皆さんのご意見をここで全体的に、今までやっておられた委員の皆さんもいます。新しくこれから入られた皆さんもおります。何か、ここでご意見あれば、承りたいと思います。どうぞ。

前回もやっておられた木村委員、何かございませんか。その他で。

○木村委員　そうですね、先ほどからも話は出ていたと思うんですけども、どっちかと言うと、今までは通り一遍の区政会議というような形が多かったかなというように思うんですけども、今回は若い人も増えてますんで、できるだけ意見を集約して形であるものにして調べていくと言うか、出していってもらいたいなというように、これも行政のほうにも、区役所のほうにも特にお願いしたいなというふうに思います。よろしくをお願いします。

○久木議長　ありがとうございます。

それでは、初回からずっと今まで区政会議を担当されました西田会長、何かございませんか。

○西田委員　僕は防犯・防災のほうのですけども、これは今、どこの地域におかれましても、防犯・防災については、特に力を入れて連合としてやってるところです。それにつきましては、いろいろと連合でも警察、また消防署、また役所の皆さん方とともに、これを、特に最近は介護の方々が、年配の方が多いということで、どこの連

合においても多いということで、そういう人たちの、例えば震災があったとか地震があったとか、大変なんちゅうことが起きたときに、果たしてどうして、地域としてはどうして助けたらいいんかということで、その訓練と言うんですか、ずっとやっておりますけれども、これは地域を挙げてやはり皆さん方一人一人が少しでも実際に経験していただくというようなことをしていかなければということで、ちょっと余談になりますけれども、最近も私のとこの茨田南連合なんですけれども、小学生の子どもの土曜授業の一環として、子どもに震災が起きたときにどうしたらいいかっていうことで、この3日の日にやらせていただきました。この1年生から3年生、低学年については、非常にまだ小さい子ども、児童ですんで、なかなか例えば演習訓練ですとか、それから人を助けるAEDですか、それらをやらせてもらったんですけど、高学年はある程度わかるんですけども、小さい子どもはなかなか、重たい人をちょっとう動かしたりしてもなかなかできません。そういう面では非常に学校とも、また地域と関連して、消防署の署員さんも来ていただきまして、非常に意義あるようなことができて、今後は特に地域としてはもう防災・防犯については、ちょうどたまたま私その部会に今回入れさせてもらっていますんで、しっかりと頑張っていきたいなと思います。

今も見ていたんですけども、隣の西村さんにも今、言うてただけれど、あなたのところ、まちづくり部会、これは特に、もうこれから鶴見区は本当に今、会長のほうがおっしゃったように、やっぱり若い人の意見をどんどん取り入れて、この鶴見をどうして変えていこうかということは、これはもう本当に皆さんの力で変わっていくんじゃないかなというように私、我々も理解しているし、平成28年度については、特に鶴見区はどう変わるか、皆さんの力によっていろいろと変わっていくんじゃないかというような気持ちを持っておりますんで、どうかしっかりとまちづくり部会の中で、大いに頑張っていきたいなというふうに思います。ひとつよろしく願います。

以上です。

○久木議長　ありがとうございます。ずっと来られている方の意見ばかり聞いてるんで、今回初めて入られた方の意見も聞かせてほしいなと思います。これ1回目なんで、正直なところで結構ですんで、だれに聞きましょうかね。松原委員、何かありませんか。

○松原委員　今回初めて参加させていただきまして、鶴見区の実践というのを正直言いまして、深く考えたことがなかったんですけども、子育てもしておりますし、地域の方に助けていただくことが多々ありますので、これから、そういうことも考えながらちょっと生活をして、また部会ででも自分の意見ですとか、またどんどん発言していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○久木議長　ありがとうございます。時間のほうもそろそろ迫ってきております。何か意見なければ、よろしいですか。何か最後にこれだけ言うでという方いらっしゃいませんか。

それでは、これで予定されている議題についてはすべて終了させていただきました。

本日、徳村議員、それから大橋議員、それと今井議員についてはちょっと所用ができたということで途中退席されております。最後までしっかり聞いていただきました大阪市会議員の土岐議員が出席されておりますので、何か助言がありましたらいただきたいと思っております。

○土岐市会議員　各委員の皆様、本当に今日はお忙しい中をお集まりいただきまして大変ありがとうございます。これから任期2年ということでございますので、この鶴見区政に関しまして、さまざまな委員の皆様からのご意見、またご提案をちょうだいいたしたいというふうに思っております。これまでの区政会議でもそういったものが反映されて形となってきているものがございます。やはり住民の自治意識を向上していくという点でも、積極的にご発言をいただいて、ご議論をしていただきたいというふうに思っております。

また、案件によりまして、議会で取り上げる内容がございましたら、しっかり議会でもそれはもう持ち帰らせていただきたいと思いますので、これからどうぞよろしくお願いいたしたいと思います。

それから、区役所の職員の皆さんにつきましては、今までの延長線上であるということではなくて、やはり委員の皆様も新しく就任されて出発をされているわけがございますので、職員の皆さんも新しい認識で、従来の区政会議の延長線ではなくて、新たな取組みというような心構えで臨んでいただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

以上でございます。

○久木議長 土岐議員、ありがとうございました。

それでは、閉会にあたりまして、その前に河村区長から一言お願いいたしたいと思えます。

○河村区長 今日皆様、ご参加ありがとうございました。長時間ありがとうございました。

今日は、最初ということで、説明に終始した部分ございましたけれども、次回の部会は、ぜひとも皆様方からいろんな意見をいただいて、有意義な区政会議を運営していけたらなというふうに思っております。

土岐議員からもございましたけれども、この区政会議、新たにスタートということでございます。私、個人的には1年と6カ月、区長をやってきたわけなんですけれども、ある意味、初心に戻って、また皆様方と一緒にいろんなことを考えていきたいというふうに思っております。よろしくお願ひします。

また、この会議の場だけでなく、いろいろまたお気づきの点とか、いろんなアイデア、提案、そういったものがございましたら、どしどしお寄せいただければ、またそれを次の会議でも議論したいと思いますので、またよろしくお願ひいたします。また次の今月、部会ということでございますけれども、またご参加、ご議論をよろしく

お願いいたします。今日はありがとうございました。

○久木議長　　ありがとうございました。

それでは、閉会前に区役所から何か事務連絡ございますか。

○西野区政企画担当課長　　次回の区政会議の予定でございますが、10月下旬に部会を開催し、平成28年度の運営方針の素案についてご意見を賜りたいと考えております。つきましては、早速日程調整のほうをさせていただきたいと思っておりますので、大変お手数ではございますが、先ほどお願いいたしました日程調整表をお帰りまでにご記入いただきますようお願いいたします。日程調整表につきましては、ご記入後、机の上に置いておいていただければ、後ほど回収させていただきます。

部会ごとに日程を調整した後、部会担当から委員の皆様には日程のご連絡をさせていただきますので、よろしくをお願いいたします。

また、公募委員の皆様方には委員連絡表へのご記入もあわせてお願いいたします。

事務連絡は以上でございます。本日はどうもありがとうございました。

○久木議長　　ありがとうございます。

それでは、これで本日、平成27年度第2回全体会を終了いたしたいと思っております。最後まで審議にご協力いただきましてありがとうございます。ぜひお帰りは気をつけてお帰りください。ありがとうございました。

閉会　20時16分